

医療と介護の連携における 歯科衛生士の取組について



平成28年8月9日(火)

大田区健康医療政策部調布地域健康課
(高齢福祉課調布地域福祉課兼務)
歯科衛生士 伊東由香

1

東京都大田区の概要



- 人口約71万5千人
高齢化率 約22.6%
東京都区南部医療圏

- 基幹病院
東邦大学医療センター大森病院
荏原病院
大森赤十字病院
池上総合病院
東京蒲田医療センター
東京労災病院
昭和大学歯科病院など



地域健康課(地域福祉課)の
配置場所
・大森地域庁舎
・調布地域庁舎
・蒲田地域庁舎
・糎谷・羽田地域庁舎

- 大森医師会・蒲田医師会・田園調布医師会
● 大森歯科医師会・蒲田歯科医師会
● 大田区薬剤師会・蒲田薬剤師会

- さわやかサポート
地域包括支援センター 21ヶ所

2

大田区の高齢者数

平成28年4月1日現在

	総人口	65歳以上人口	高齢化率
男	357,121	71,082	19.9%
女	358,035	90,718	25.3%
計	715,156	161,800	22.6%

【高齢化率の推移】

外国人登録者を含む

平成18年 18.6% (126,905人)

平成23年 20.5% (142,871人)

※10年後は22.5%と予測される

3

大田区地域福祉課の基本理念・基本目標

基本理念

ともに支えあい 地域力ではぐぐむ 安心して暮らせるまち



基本目標 1

地域づくり

(支えあう地域をつくります)

基本目標 2

人づくり

(地域福祉を担う人を育てます)

基本目標 3

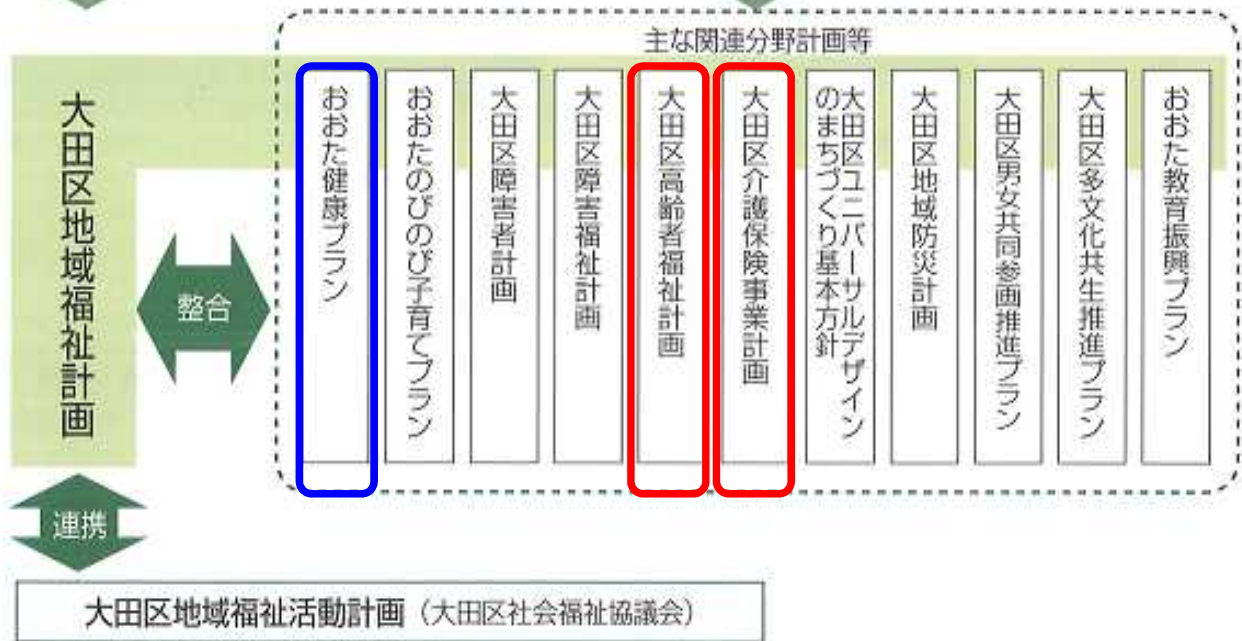
基盤づくり

(地域福祉を担う人を育てます)

4

大田区基本構想

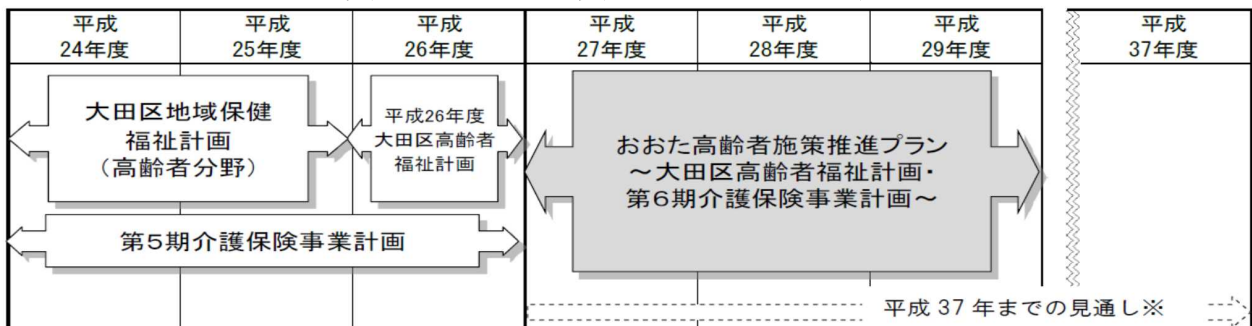
大田区 10 年基本計画 おおた未来プラン 10 年



おおた高齢者施策推進プラン

～大田区高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画～

平成27年度～平成29年度 (平成27年3月 大田区)



※平成 37 年のサービス・給付・保険料の水準の推計

大田区基本構想

おおた未来プラン 10 年

老人福祉法

介護保険法

《個別計画》

おおた高齢者施策推進プラン
～大田区高齢者福祉計画・
第6期介護保険事業計画～

整合性

- 大田区地域福祉計画
- おおた障がい施策推進プラン
- おおた健康プラン (第二次)

高齢者福祉施策の推進 (歯科保健関連事業)

■ 医療機関との連携

◎在宅高齢者訪問相談事業

◎ねたきり高齢者訪問歯科支援事業

■ 介護予防事業の充実

◎介護予防普及啓発事業

・口から始める健康講座

・口腔機能向上講演会

7

大田区在宅高齢者訪問相談事業

心身虚弱な65歳以上の者のうち、在宅療養者及びその家族を対象。医療保険、介護保険の制度利用等の相談、心身機能の低下の防止及び健康の保持増進を図るための指導を行うことを目的とした事業。

保健師、看護師、管理栄養士、
理学療法士、作業療法士、
言語聴覚士、**歯科衛生士** など



大田区地域健康課：歯科衛生士数 8名
内4名が地域福祉課兼務



訪問相談事業に参画しており、在宅医療
と在宅歯科医療の連携(つなぐこと)を行う



大田区歯科衛生

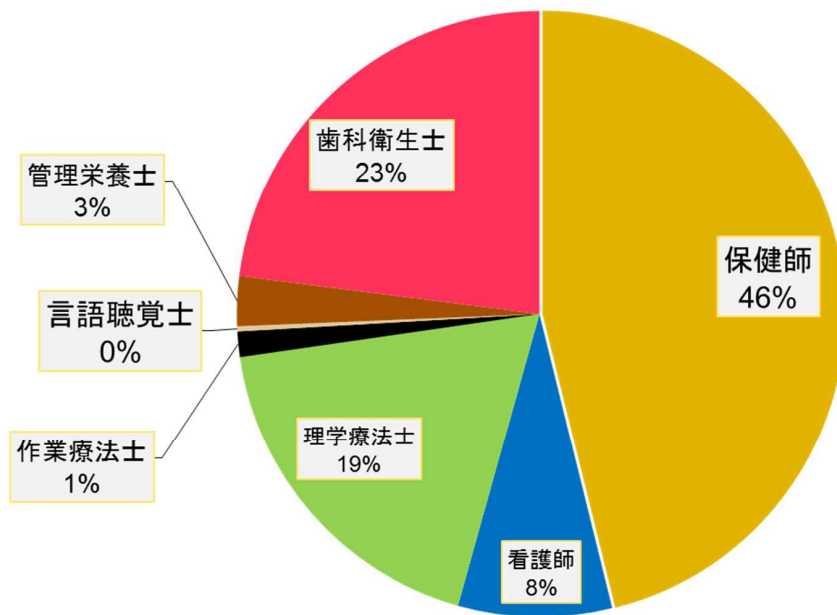
在宅医師との連携



訪問歯科医師との連携

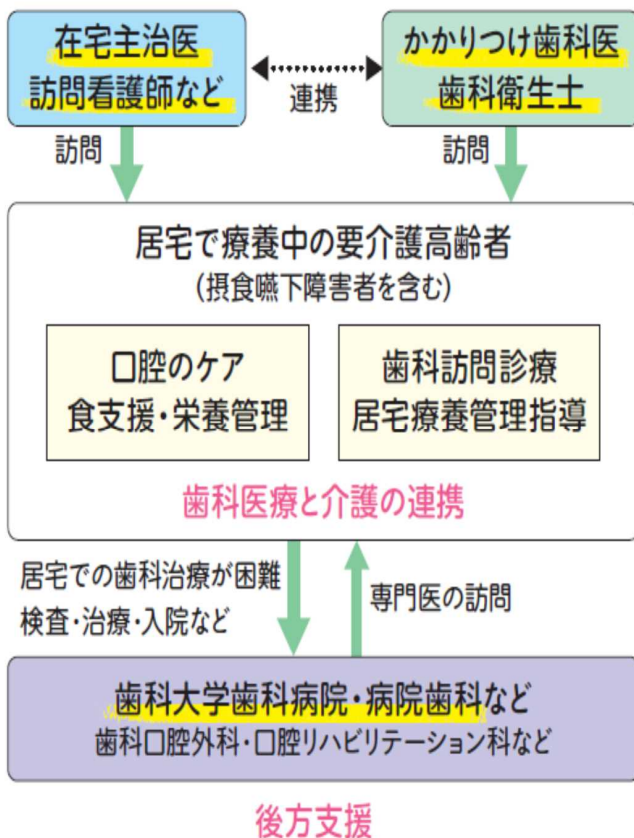
8

平成27年 在宅高齢者訪問相談事業実績 職種内訳



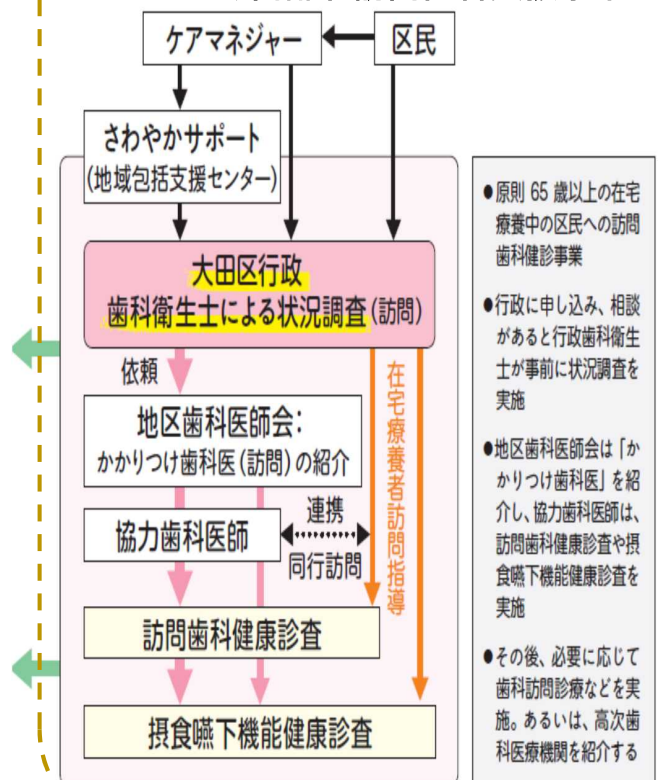
9

東京都大田区における 居宅への訪問歯科の取り組み



大田区事業

かかりつけ歯科医がない場合など
ねたきり高齢者訪問歯科支援事業




10

訪問歯科相談の依頼はどこから・・・

- 1、介護支援専門員（ケアマネ）
- 2、包括支援センター
- 3、家族から
 - a 区報
 - b 介護保険証（特記事項から）
 - c 要介護4，5の方へ同封しているチラシ
- 4、他職種から（訪問看護師、医師、歯科医師など）



せいはいえん ～誤えん性肺炎を予防しましょう～



誤えん性肺炎とは・・・
食べ物や唾液と混ざった口の中の細菌が誤って肺に入ってしまうことにより起こる肺炎です。
誤えんは、肺炎の他にも低栄養や脱水、また窒息事故などにつながる危険性があります。
誤えん性肺炎は、肺炎球菌ワクチンの接種で予防することはできない肺炎です。

☆こんなことはありませんか？
食べることや飲み込むことについてチェックしてみましょう！


食べ物が飲みにくいと感じる	食事中やお茶を飲むときむせやすい	食事に時間がかかる、疲れる
食事中や食後に声がガラガラするたんがからむ	顔近やせてきた	肺炎と診断されたことがある

☆誤えん性肺炎を予防するために

① 口の中を清潔に保ちましょう	② 歯や入れ歯を良好な状態に保って食べやすくしましょう
③ 唇、舌、喉の動きを良くして食べる機能を維持しましょう	

250401

大田区のサービスの案内 お気軽にご相談ください！



●訪問歯科支援
歯科医療機関への通院が困難な高齢の方に、歯科医師による訪問歯科診察や摂食えん下機能健診（飲み込みにくい、むせるなどのチェック）を行います。歯や口の中で気づくことや、健康を保つ方法などの相談に応じます。治療が必要な場合は、医療保険による自己負担となります。

●在宅高齢者訪問相談
看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、歯科衛生士が家庭を訪問しておたきり予防、家の中でできる運動やリハビリ、食事や栄養状態、口腔、言語療法などの療養や介護方法などの相談に応じます。また、家族介護者の健康相談にも応じます。

<在宅で介護している家族の方へ>

●家族介護者支援ホームヘルプサービス
要介護状態区分が4か5の認定を受けている方にヘルパーを派遣し、在宅で介護している家族をサポートします。通院時の院内介助等でも利用可能です。利用は午前8時から午後8時まで、年間24時間以内、1時間単位で利用できます。費用は、区が9割を、利用者が1割を負担します。料金についてはお問い合わせください。生活保護等受給の方の負担はありません。
※10～64歳の方は、地域福祉課高齢者地域支援担当へお問い合わせください。

<65歳以上のねたきり状態にある方へ>

●寝台自動車利用料金の助成
寝台自動車を利用して移動する場合、利用料金の一部を助成します。

●出張理髪・美容
理容店や美容院に行くことができない方のご自宅に理容師や美容師が出張して調整します。

●健康回復（はり・きゅう・マッサージ）
ご本人とその方を在宅で介護しているご家族に対して、ご自宅または治療院で、はり・きゅう・マッサージをします。

*申し込み・問い合わせは、お近くのさわやかサポートが大森地域福祉課まで

大森地域福祉課高齢者地域支援担当	(5764) 0658
さわやかサポート大森	(5753) 6331
さわやかサポート安和島	(5767) 1875
さわやかサポート入新井	(3762) 4689
さわやかサポート馬込	(5709) 8011
さわやかサポート徳持	(5748) 7202
さわやかサポート大森医師会	(3772) 2415

261201

大田区に介護保険 新規申請、又は更新した方で要介護4・5の方全員に要介護度の結果通知の中に同封して送付

ねたきり高齢者歯科支援事業についてのポスター・チラシ

通院困難な高齢者のための訪問歯科相談をご利用ください！

大田区では、ねたきりの方や歯や入れ歯の具合・食べる機能などに関する訪問歯科診査や摂食・えん下機能健診を実施しています。口中を清潔に保って、誤嚥性肺炎や歯科疾患を予防しましょう。口腔に関して気になることがございましたらお気軽にお問い合わせください。

●歯科衛生士や歯科医師の初回の訪問には費用がかりません。(区が負担)

歯科衛生士の訪問

口腔ケアに関するアドバイス
口腔を清潔に保つことは、食べ物やだ液が溜まって気管に入っておこる誤嚥性肺炎の予防につながります。個人に合った適切な口腔ケアの方法をお教えます。

歯科医師の訪問

ご自宅で歯科健康診査や、むせる、飲み込みにくいなどに関する摂食・えん下機能健診を行います。

必要に応じて歯科医師による訪問歯科診療等が受けられます。
費用については健康保険、介護保険の自己負担があります。

食べることに関するアドバイス

適切な口腔機能訓練、摂食・嚥下機能指導、訓練等が必要なこともあります。

ご自宅での訪問歯科診療

口腔の状況や体調にあわせて歯科治療を行います。むし歯や歯周病、入れ歯の問題を改善して口腔機能の維持をしましょう。

【申込先】

- 各さわやかサポート(地域包括支援センター)⇒裏面をご覧ください。
- 地域福祉課高齢者地域支援担当
大森 ⅴ5764-0658 蒲田 ⅴ3726-6031
蒲田 ⅴ5713-1506 稲谷・羽田 ⅴ3741-6525

*この事業は、公益社団法人東京大田区大森・蒲田歯科医師会の協力によって実施されています。

(1029年度作成)

さわやかサポート 一覧 ●窓口開設時間 月～金曜日 午前9時～午後7時 ・土曜日 午前9時～午後5時 (日曜日・夜間、12月23日～1月3日は窓口業務を行っていません)

特別出張所	お住まいの地域	名称	所在地	電話番号	FAX番号
大森西	大森西1～7丁目	大森	大森西 1-16-18 特別養護老人ホーム大森内	5753-6331	5753-6332
	大森西1丁目1～21、3丁目1～12、18～24、3丁目1～5、9～38、大森東1～3丁目、大森2丁目1丁目～11、3丁目	平和島	大森北 6-32-8	5767-1875	5767-1876
	入新井 特別出張所管内	入新井	大森北 1-34-10 牧田病院3号館1階	3762-4689	3762-7465
馬込	馬込 特別出張所管内	馬込	中馬込 1-5-15	5709-8011	5709-8014
	池上 特別出張所管内	池上	池上 7-10-5	5748-7202	5748-7232
新井宿	新井宿 特別出張所管内	大森医師会	中央 4-30-13 大森医師会会館4階	3772-2415	3772-2472
	磯町 特別出張所管内	磯町	田原町本町 7-1 磯町特別出張所2階	5483-7477	5483-7488
田圃調布	田圃調布 特別出張所管内	田圃調布	田圃調布 2-58-5	3721-1572	5755-5707
	鷗の木 特別出張所管内	たまがわ	下丸子 4-23-1 特別養護老人ホームたまがわ内	5732-1026	5732-1027
久が原	久が原 特別出張所管内	久が原	特地上 2-24-8 特別養護老人ホーム池上となり	5700-5861	5700-5841
	雪谷 特別出張所管内	上池台	上池台 5-7-1 特別養護老人ホーム好日苑内	3748-6138	3748-6139
千束	千束 特別出張所管内	田圃調布 医師会	石川町 2-7-1 田圃調布医師会館3階	3728-6673	3728-6735
	南六郷1～2丁目、東六郷1～2丁目、六郷管内の南蒲田2丁目23-25～29番	六郷東	南蒲田 3-12-5	3745-2306	3745-2307
六郷	仲六郷1～4丁目、西六郷1～4丁目、南六郷3丁目、東六郷3丁目	六郷中	仲六郷 2-44-11 六郷地域包括支援センター2階	5744-7770	5744-7780
	矢口 特別出張所管内	やぐら	矢口 1-23-12 特別養護老人ホームゴールデン 隣接ホーム内	5741-3388	3758-4411
蒲田西	蒲田西 特別出張所管内	西蒲田	西蒲田 7-49-2 社会福祉センター1階	5480-2502	5480-2503
	東蒲田1～2丁目、蒲田1～3丁目、5丁目、蒲田2丁目1～22、24～27、蒲田本町1～2丁目、蒲田4丁目及び分館東特別出張所管内の西稲谷1丁目	蒲田	蒲田 2-6-8 特別養護老人ホーム蒲田内	5710-0951	5710-0953
蒲田東	蒲田東 特別出張所管内	蒲田医師会	蒲田 4-24-12 蒲田医師会館5階	5714-0888	5714-0880
	大森東 特別出張所管内	大森東	大森東 4-4-14 大田病院内	3762-1750	3762-1760
稲谷	稲谷 特別出張所管内	稲谷	西稲谷 2-12-1 特別養護老人ホーム稲谷内	3741-8861	3741-8867
	羽田 特別出張所管内	羽田	本羽田 3-23-45 特別養護老人ホーム羽田内	3745-7855	3745-7032

申込先が不明な方は、下記にご連絡を
福祉部 高齢福祉課 電話 5744-1250

大田区福祉部高齢福祉課と大森・蒲田歯科医師会が協力 会員診療所などに配布

13

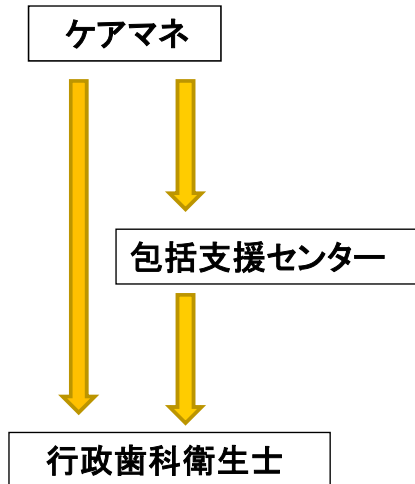
歯科衛生士派遣依頼書

歯科衛生士派遣依頼書

依頼日	年 月 日	依頼者 氏名	所属	電話		
対象者	フリガナ	生年月日			年齢	性別
	氏名	M・T・S	年 月 日生	歳	男・女	
	住所	大田区 丁目 番 号	電話番号	()		
相談内容	現在の状況	在宅・入院中 () ・その他 () 在宅以外の場合、帰宅の予定は……なし・あり (年 月 日予定)				
	相談者氏名	続柄	住所	同居・別居 ()	電話番号 ()	
対象者の状況	介護認定	(年 月 日)非該当 要支援1・2 要介護1・2・3・4・5				
	支援事業者	事業者名				
		担当者名				
	寝たきり度	正常・J1・J2・A1・A2・B1・B2・C1・C2				
	認知度	正常・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M				
病歴	世帯分類	単身 高齢 障害者 日中独居 同居者あり その他 ()				
	時期	病名等	病院(診療科、医師、連絡先等)			
家族の状況	(介護者(主◎ 副○)、生計中心者△、緊急連絡先※)				家族関係	
	氏名(年齢)	続柄	職業・疾病等	連絡先		
	()	()	()	()		

*1 には、①入れ歯について②歯ぐきについて③歯について、など具体的にどう困っているのか
どういう目的で指導してほしいか等を記入してください。

〈例えば〉・入れ歯があわない(または、歯が痛い)ので、食事がうまく摂れずに困っている。
・かかりつけの歯科医がいなくて、どこに相談したらいいのかわからない。1度見てほしい。
・歯を磨いていると、歯ぐきから出血する。このまま磨いて良いのか、教えてほしい。
・水分の摂取時や、薬を飲む時にむせる。誤嚥していないか心配なのでみてほしい。



14

申し込みの内容は・・・

- 1、入れ歯が合わなくなった
- 2、入れ歯を失くしてしまった
- 3、歯が折れてしまった
- 4、うまく飲めない。時間がかかり食事の量が減った。
- 5、認知があり通院できない
- 6、歯が痛い
- 7、歯みがきができない
- 8、通院できなくなった
- 9、その他



訪問歯科 状況調査書 と 報告書

歯科衛生士から歯科医師へ

ねたきり高齢者訪問歯科支援事業
状況調査書 (口腔相談票) 大田 地域行政センター 地域福祉課

NO	訪問相談日	年 月 日 ()	担当歯科衛生士
対象者	氏名	生 年 月 日	年齢 性別
	住所	大田区 丁目 番 号	電話番号 ()
相談者	続柄	同居・別居	住所: ()
	電話番号	()	
相談内容			
支援事業者	担当	要介護度	
サービス受給状況	連絡先	未申請	介護保険対象外 身体 聴力
おたきり度	認知症	身体手帳 無・有	愛の手帳 無・有
病歴	時期	病名等	病院・主治医・往診医
◎体重	Kg 不明	◎血圧	/ mmHg 不明
かかりつけ歯科医	無 有 ()	: 既食嚥下機能検査の聴め 無 有	
家族等の状況	氏名	年齢	続柄 備考 (家族関係図) 主介護者◎
口腔内の状況	◎食事摂取 自立・見守り・一部介助・全介助		
	◎食事形態 普通・軟食・固み・ミキサー・その他		
◎口腔清掃	◎摂食・嚥下について		
連絡事項	駐車場 無・有 ()		

歯科医師から歯科衛生士へ

第4号様式 (第9条関係)
(あて先) 地域福祉課長
ねたきり高齢者訪問歯科支援事業における
訪問歯科健康診査実施報告書※請求書 歯科医師会

NO	訪問相談日	年 月 日 ()	担当歯科医師
対象者	氏名	生 年 月 日	年齢 性別
	住所	大田区 丁目 番 号	電話番号 ()
在宅での主治医 無・有 病院・医師名 ()			
医師名 () 連絡先 ()			
◎血圧	mmHg	◎栄養状態: 良好・普通・低栄養・不明	◎摂食・嚥下
◎脈拍	/min	◎脱水: 無・疑・有・不明	飲み込み: 普通・時期がわかる
◎平熱	℃	◎食事時間	飲み込みにくい・できない
◎体重	kg・不明	◎食事時間 約 分/1食・不明	むせ: ない・時々・多い・不明
◎最近の体重変化	無・有	◎食事途中での疲労	◎誤嚥性肺炎の既往
無・有 (分くらい)・不明		無・有 (分くらい)・不明	無・有・不明
口	8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8	障害者 / 未検査者 C1~C4 異常者 O 欠損部 △ 腐敗 P D トラップ Bx	口腔清掃状態 良好・普通・不良
内	8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8		歯石沈着 無・有 (軽・中・重)
主訴の状態			歯肉炎症 無・有 (軽・中・重)
所見			軟組織疾患 無・有 ()
その他の所見			上記部位 () 口腔乾燥 無・有 (軽・中・重) 歯病名 ()
1) 歯科治療等の必要性について			
<input type="checkbox"/> 必要なし <input type="checkbox"/> 要観察 内容: ()			
<input type="checkbox"/> 要治療 う蝕・歯周疾患・義歯・その他 ()			
2) 保健指導等の必要性について			
<input type="checkbox"/> 必要なし <input type="checkbox"/> 要指導 内容: 口腔清掃・その他 ()			
<input type="checkbox"/> 当院にて指導 (歯科医師・歯科衛生士) <input type="checkbox"/> センター歯科衛生士に依頼			
3) 摂食・嚥下機能について			
<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題が疑われる・認められる			
<input type="checkbox"/> 摂食・嚥下機能検査が必要 <input type="checkbox"/> 担当歯科医師が実施			
<input type="checkbox"/> 専門知識を有する歯科医師への評価依頼 <input type="checkbox"/> 2次医療機関等での検査・評価依頼 (連携予定2次医療機関等)			
<input type="checkbox"/> 機能検査は必要なし: 経過観察 <input type="checkbox"/> 機能障害を認めるが認知的歯科治療での対応可能			
<input type="checkbox"/> 現在・非経口摂取 (経管・経静脈内)			
4) 歯科医学的管理から見た介護に関する意見			
・口腔清潔 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 見守りが必要 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助 (具体的な状況)			
5) その他特記すべき事項			

訪問歯科 摂食嚥下機能健診 報告書

第5号様式(第9条関係)
(あて先)

地域福祉課長
ねたきり高齢者訪問歯科支援事業における
摂食嚥下機能健康診査実施報告書請求書

歯科医師会

NO	年度	曜日	平成	年	月	日	()	担当歯科医師	摂食嚥下担当歯科医師
対象者	氏名	明治 大正 昭和	年	月	日生	歳	男女		

<摂食嚥下機能健康診査内容>

(1) 栄養摂取
 ・栄養摂取方法 経口 胃瘻 経鼻経管 中心静脈栄養 その他 一部介助 全介助
 ・栄養(食事) 回数: 1日 回 自立 見守りが必要 一部介助 全介助
 ・介助者 家族 ヘルパー その他
 ・食事形態 主食: 普通食 軟飯 全粥 五分粥 ミキサー食 その他
 副食: 普通食 軟食 きざみ食 ミキサー食 その他
 ・増粘食品使用 なし あり(コップ すい飲み スプーン その他 1日量 m l程度)
 ・水分摂取方法 ()
 ・食事時間 約 分/1食 不明
 ・食事途中での疲労 なし あり(分位で疲れる) 不明
 ・摂食時の姿勢 自立座位 介助座位 仰臥位 側臥位
 体幹の傾斜: 適当 前傾 後傾 垂直 右傾斜 左傾斜
 肩部の傾斜: 適当 前屈 後屈 垂直 右傾斜 左傾斜
 テーブルの高さ・距離: 適当 高い 低い 遠い 近い 不明
 ・食べ物の嗜好 ない ある 不明

(2) 摂食機能
 ・上肢、手指の機能 良 やや良い 不良
 ・食物のこぼれ ない ある
 ・口腔での摂食 良い やや良い 不良

(3) 咀嚼機能
 ・普通に噛める 柔らかいものなら噛める ほとんど噛めない 不明
 食塊の形成: 良好 やや良い 不良 不明
 安定した顎位がとれるか(嚥下時の舌位の固定): 良好 やや良い 不良

(4) 嚥下機能
 ・むせ ない ある
 むせの時期: 食べはじめ 途中 その他
 むせの食形態: 水 固形食
 液中の食物残渣の有無: ない 時々 常時
 食物口腔残留: ない ある(口蓋 口腔底 口腔前庭 舌背面)
 喉頭挙上: 正常 弱い 不良

(5) その他特記事項

(6) 今後の予定・連絡事項
 次回__回目__頃実施 内容: 経腸観察・機能健診 担当者: 現担当・別の歯科医に依頼・2次医療機関へ
 今回にて終了 その他()
 センター歯科衛生士への摂食嚥下指導の依頼 なし あり(内容: 別添 アセスメント票最終ページ 写)

摂食嚥下健診は、
1人について3回を
限度とする。

ねたきり高齢者訪問歯科支援事業による医療連携



訪問歯科医師
(支援事業協力医)

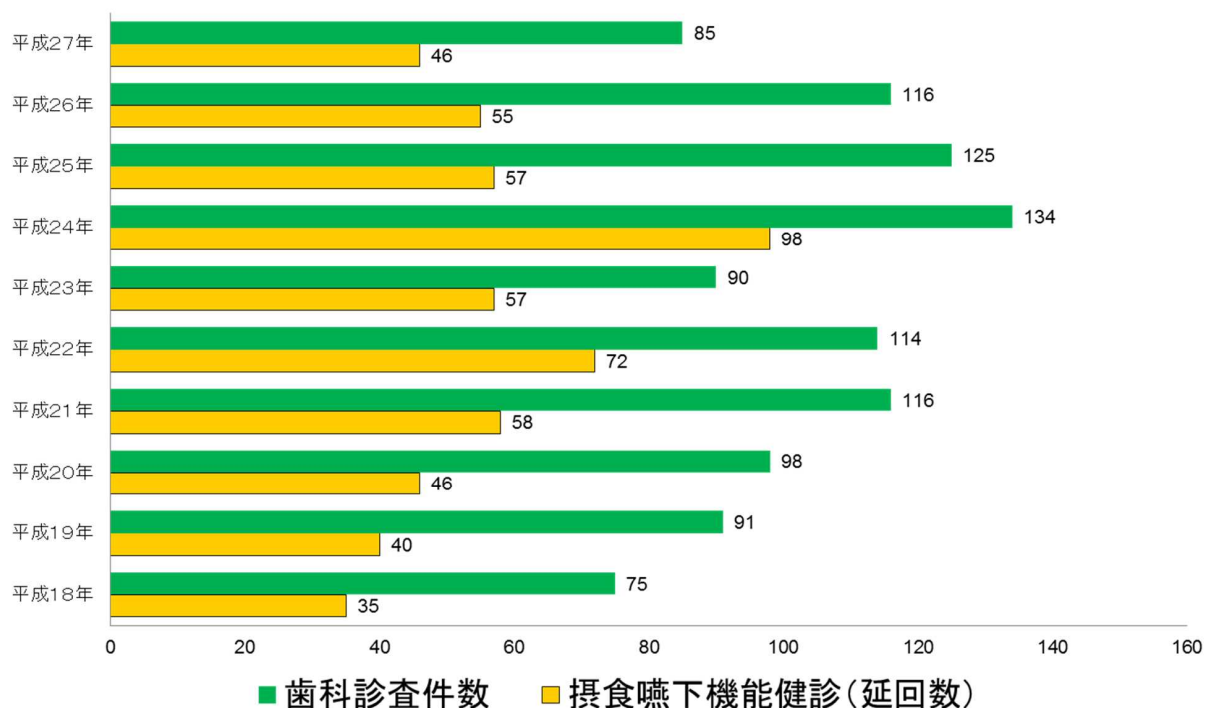
看護師

在宅医師

行政歯科衛生士

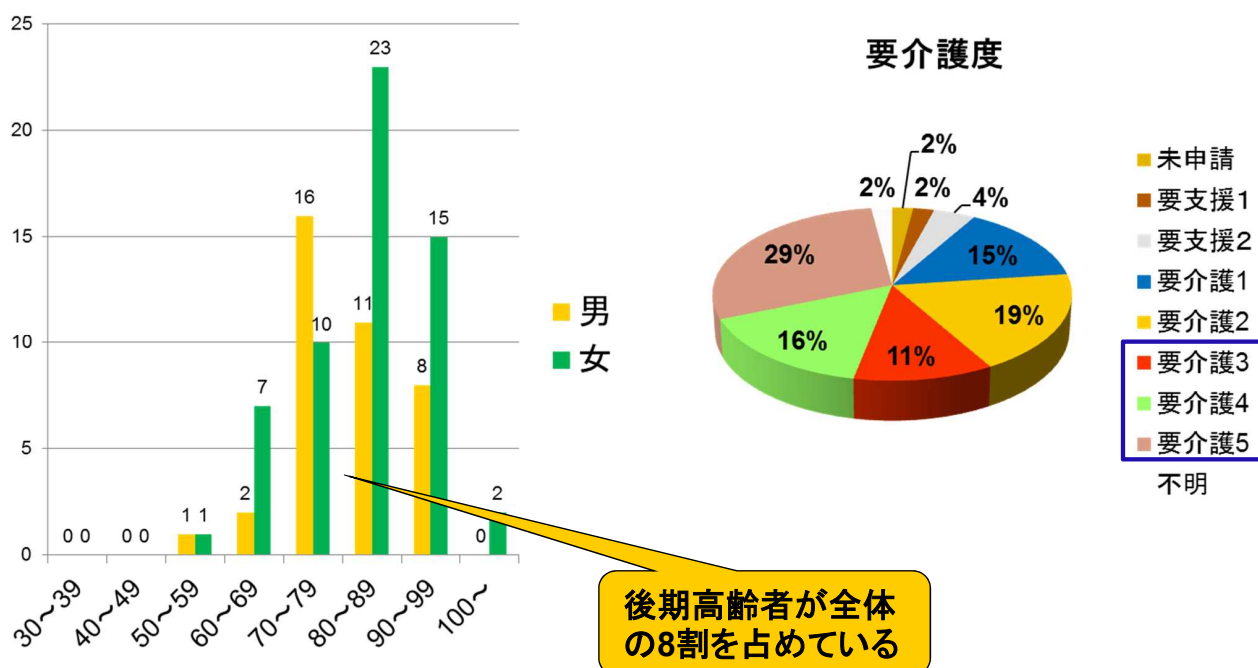
生活の場での医療における医科・歯科連携

ねたきり高齢者訪問歯科支援事業の近年の推移



19

平成27年度 ねたきり高齢者訪問歯科支援申請者の内訳



20

介護保険以外の介護者向けサービスの周知度と利用意向

平成25年度大田区高齢者等実態調査より

	回答者数(人)	訪問歯科支援	ねたきり高齢者	相談	在宅高齢者訪問	寝台自動車利用	サービス	出張理髪・美容	事業	高齢者健康回復	入浴事業	いきいき高齢者	ホームヘルプサービス	家族介護者支援	高齢者見守りキ	高齢者ほっとテ
知っている(認知度)	①第1号被保険者(65歳以上)	1.7	7	-	-	-	-	-	-	-	52.8	-	-	-	31.4	16.2
	②居宅サービス利用者	1.6	6	36.3	34.4	20.4	39.2	25.3	38.1	23.9	46.1	20.2	46.1	20.2	46.1	20.2
	③サービス未利用者	6	8	29.8	34.1	18.0	29.8	16.2	39.8	21.8	40.0	16.5	40.0	21.8	40.0	16.5
	④施設・居住者系	2	7	-	-	-	-	-	26.0	-	14.8	-	26.0	-	14.8	-
	特別養護老人ホーム	1	0	-	-	-	-	-	23.0	-	9.0	-	23.0	-	9.0	-
	介護老人保健施設	0	0	-	-	-	-	-	30.0	-	20.0	-	30.0	-	20.0	-
	介護療養型医療施設	0	8	-	-	-	-	-	25.0	-	14.8	-	25.0	-	14.8	-
	有料老人ホーム	6	6	-	-	-	-	-	30.6	-	16.7	-	30.6	-	16.7	-
	認知症高齢者グループホーム	4	7	47.4	48.6	32.2	54.3	35.6	54.1	39.3	50.6	26.5	54.1	39.3	50.6	26.5
	⑤特別養護老人ホーム入所希望者	1.7	7	-	-	-	-	-	34.9	-	49.2	50.3	34.9	-	49.2	50.3
今後利用したい(利用意向)	①第1号被保険者(65歳以上)	1.6	6	47.2	46.9	39.0	49.0	41.5	22.0	38.2	46.4	45.6	22.0	38.2	46.4	45.6
	②居宅サービス利用者	6	8	35.8	43.4	34.3	40.5	34.8	27.3	34.5	44.5	42.1	27.3	34.5	44.5	42.1
	③サービス未利用者	2	7	-	-	-	-	-	38.6	-	42.6	-	38.6	-	42.6	-
	④施設・居住者系	1	0	-	-	-	-	-	54.0	-	55.0	-	54.0	-	55.0	-
	特別養護老人ホーム	0	0	-	-	-	-	-	28.6	-	34.3	-	28.6	-	34.3	-
	介護老人保健施設	8	8	-	-	-	-	-	36.4	-	37.5	-	36.4	-	37.5	-
	介護療養型医療施設	6	6	-	-	-	-	-	25.0	-	38.9	-	25.0	-	38.9	-
	有料老人ホーム	4	7	63.1	60.7	62.7	66.8	52.1	37.8	56.3	55.3	61.7	37.8	56.3	55.3	61.7
	認知症高齢者グループホーム	4	7	63.1	60.7	62.7	66.8	52.1	37.8	56.3	55.3	61.7	37.8	56.3	55.3	61.7
	⑤特別養護老人ホーム入所希望者	4	7	63.1	60.7	62.7	66.8	52.1	37.8	56.3	55.3	61.7	37.8	56.3	55.3	61.7

設問に組み込んだサービスは、①は3種類、④は2種類である。

1位 2位 3位

平成26年3月

おおた健康プラン(二次) 平成26年度～平成30年度

7 歯と口腔の健康

めざす姿:

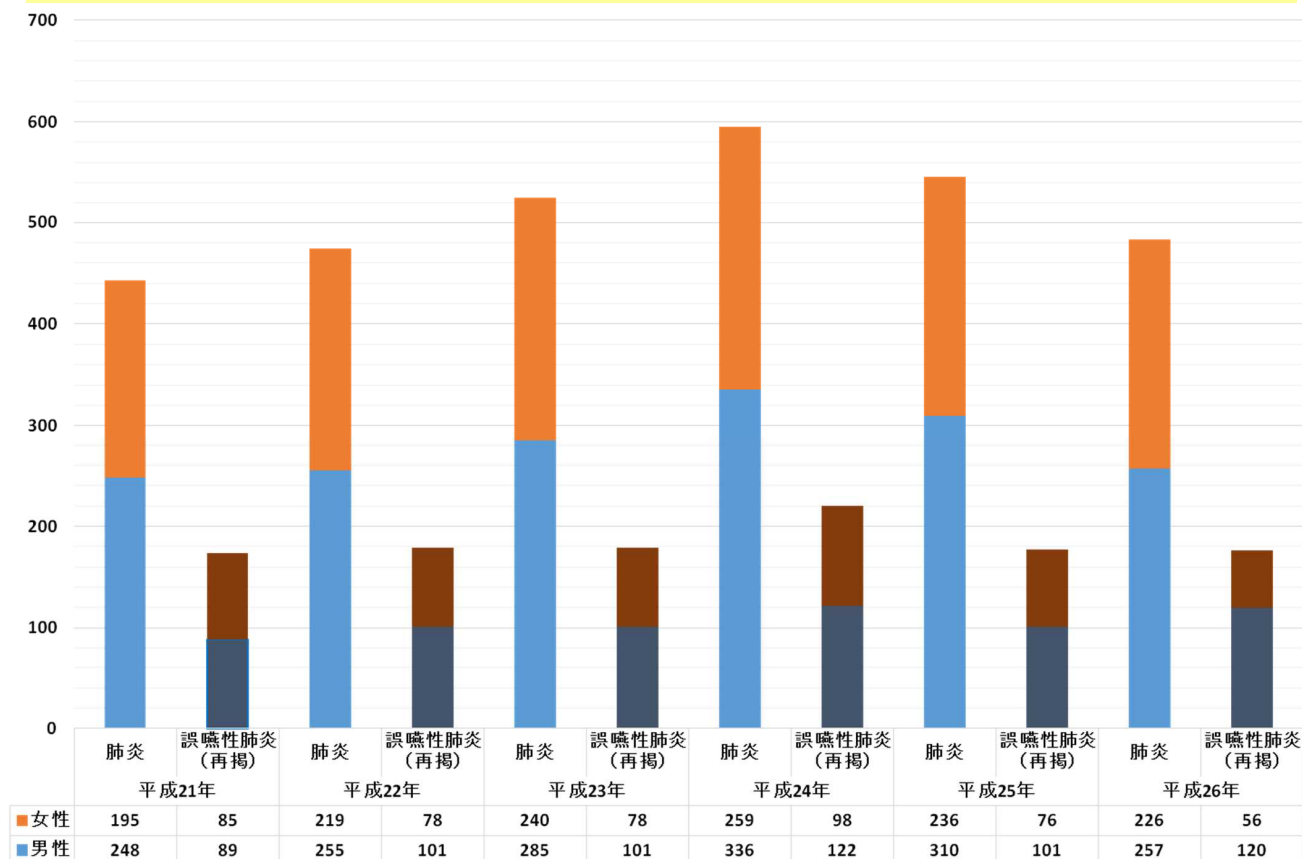
自分の歯で食事を楽しみ、健康でいきいきと暮らしていくための健全な口腔機能を維持できる健康習慣を身につけます

口腔機能の維持、安全性に配慮した食べ方の支援

- 高齢期になっても自分の歯がある人を増やします
- 誤嚥性肺炎の知識や予防について周知します
- 高齢者や難病の方の口腔機能の維持や誤嚥、窒息予防を実践するための支援をします

指標項目	現状値			目標値	
	数値	調査年度	現状値の出所	数値	調査年度
誤嚥性肺炎の認知度(65歳以上)	43.8%	H22年度	健康に関するアンケート	50.0%	H25年度
	47.7%	H24年度		50.0%	H30年度

東京都大田区 死因分類別死亡者数{肺炎(誤嚥性肺炎:再掲)}



大田区資料より 23

一般介護予防事業(28年度)

【介護予防普及啓発事業】

- いきいき公園体操
- 認知症予防体操
- ライブでストレッチ
- シニア世代の食生活講座
- 口腔機能向上講演会
- 口から始める健康講座 他

地域健康課の歯科衛生士が、誤嚥性肺炎予防の普及活動を行っている

【地域介護予防活動支援事業】

- シニアボランティア養成講座 他

介護予防事業の変遷

平成19年～平成24年まで(二次予防対象者)

「口腔機能向上プログラム」(6日制4クール)

平成24年～ 一次予防開始(65歳以上元気高齢者)

「口から始める健康講座」

⇒老人いこいの家や区の施設を利用

誤嚥性肺炎予防の話と運動指導士による軽い体操

「口腔機能向上講演会」(1年に1回開催)

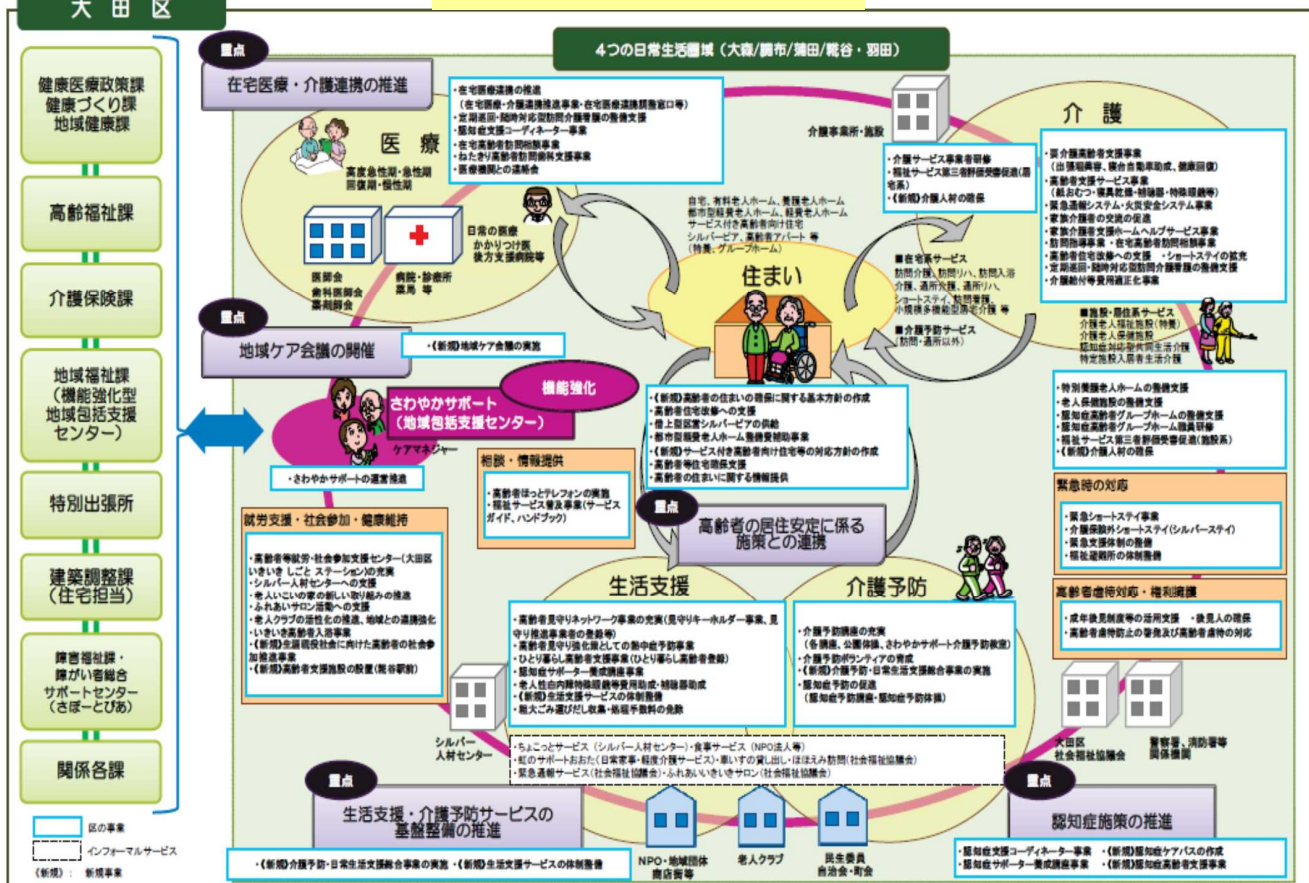
⇒平成26年 「背すじを伸ばせば口腔機能もアップする」

講師：宝田恭子歯科医師

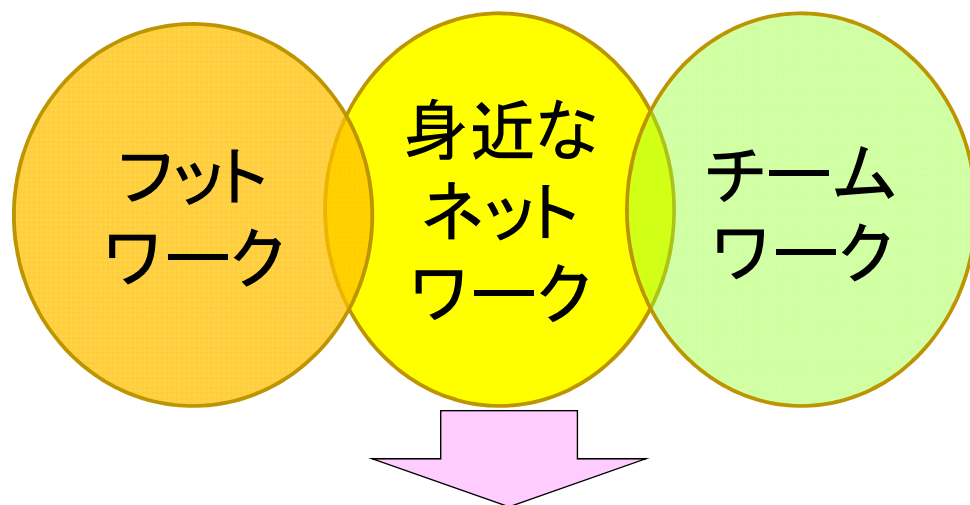
平成27年 「老いない咽喉(のど)の鍛え方

講師：阿部伸一教授

大田区の地域包括ケア体制



多職種連携協働に必要な3ワーク



連携・協働しながら3つワークを推進することが大切である

27

ご静聴ありがとうございました



下記の動画をご覧ください

http://www.jda.or.jp/info/2014_05_mov_04.html

日本歯科医師会 HP シンポジウム

歯科医療が支える超高齢社会ニッポン

～健康寿命延伸のための歯科医療～ 超高齢社会に歯科医療が果たす役割



28